

MONSTER TOURS ! #03

きゅうちやくうでわ

吸着腕輪と

ね

と

ばくにゅう

寝取られ爆乳

【フォンタラム牢部屋区】

異種姦 孕ませ 膨乳 乳首挿

涎多め 異種和姦 寝取られ 案内人



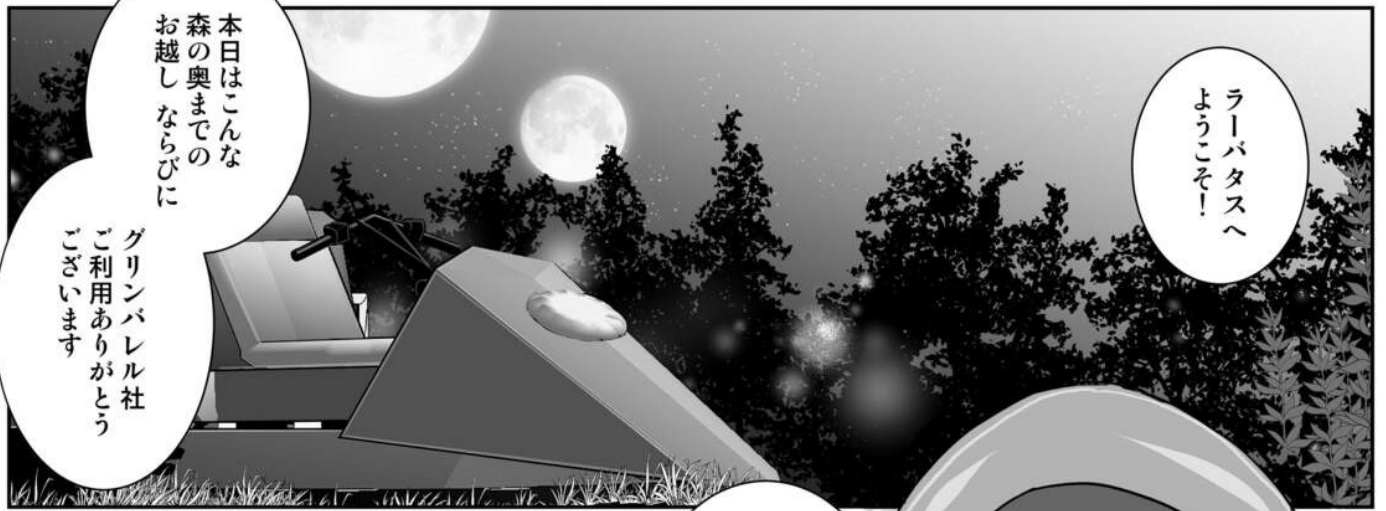
OVER 18 ONLY
らばた工房

Monster Tours! #03

ここまでのお話

最近流行の
モンスターツアー会社
「グリーンバレル社」を
立ち上げた美歩は
お客様を
二度も危険な目に
あわせてしまった
お客様に
モンスターの
「瘴気を吸わせてしまい
モンスターに変身
させてしまったのだ
「来訪者の
モンスター固定化」には
至らなかったものの
これを重く見た
モンスターツアー協会は
グリーンバレル社に
タンブラーの使用停止
美歩には乗務の
停止命令を下した
それでも
これまでの美歩達の
認めて下さった
お客様からは
ツアーの予約が
相次いだ

「タンブラーを使えなくても
お客様に満足してもらいたい」
グリーンバレル社の社員は
知恵を絞った



ラーバタスへ
ようこそ！

本日はこんな
森の奥まで
お越しならびに

グリーンバレル社
ご利用ありがとうございます



訪問者さま
の事は

美歩ちゃんから
よく聞いて
おりますよ



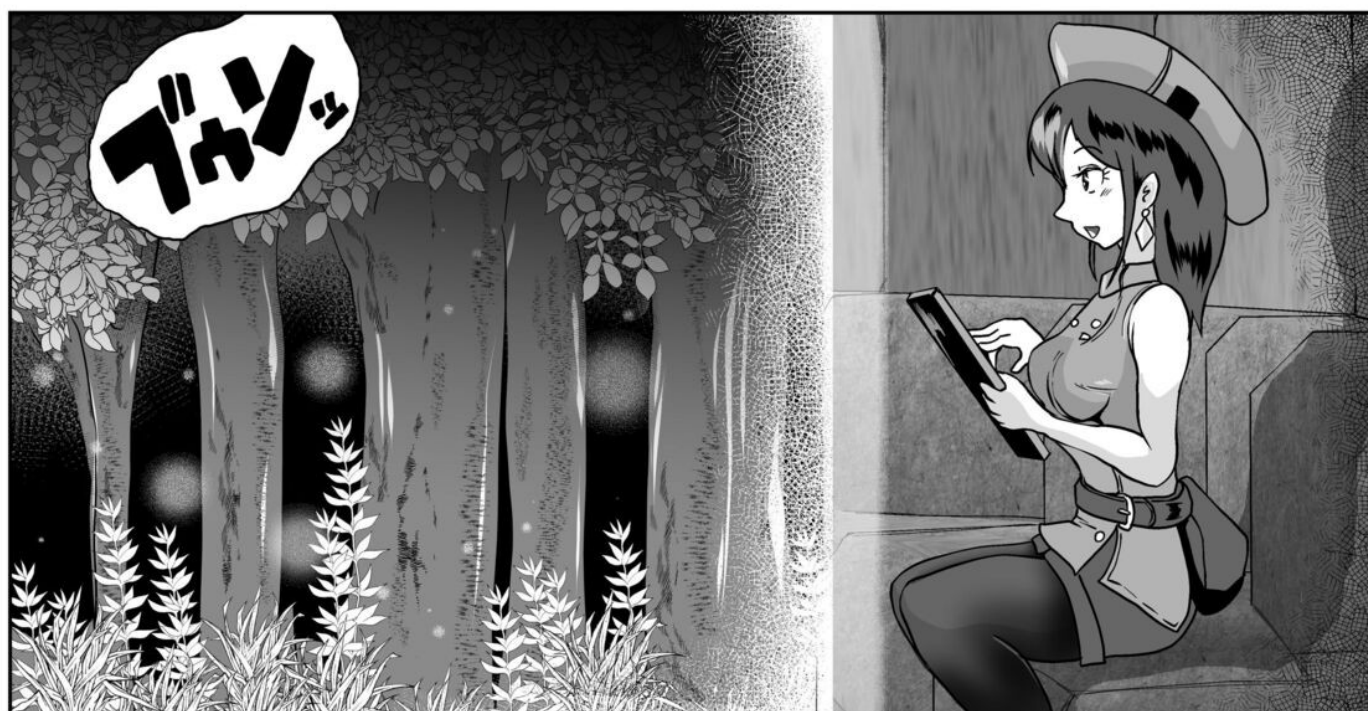
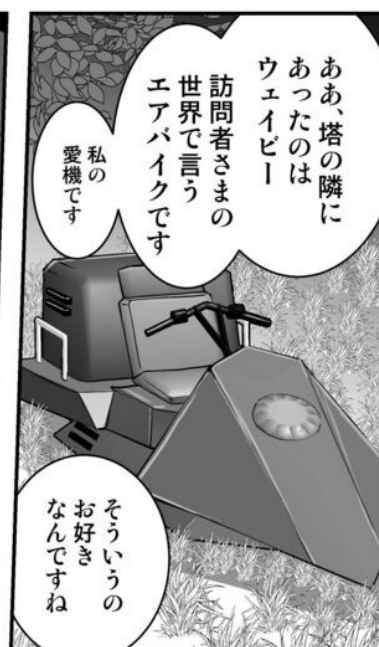
しよつちゅう
話しますよ
美歩ちゃん

訪問者さまの事

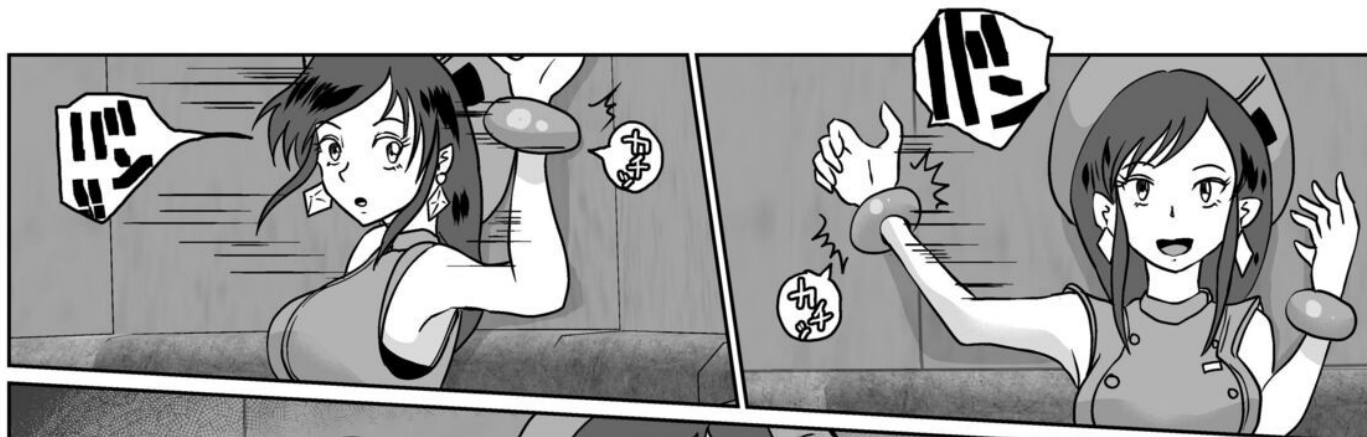
すみません
本日 美歩は
お休みを頂いて
おります

代わりに
わたくし 朋美が
ご案内させて
頂きます

水瀬 朋美
GB社 案内人







ああ やはり
宝探しの方が
「ついで」
みたいですね

腕輪を壁に
吸着させています

モンスターは
危害を加えられ
ないと安心します

拘束状態
という事ですね

罠にかかって
しまったわ

逃げなくちゃ
犯されちゃう

ご安心ください
彼女が喋ってる
のは演技です

いえ、あれでも
モンスターには
効くんです……



ナチュラルに
鞆を壁に
かけましたね

彼女 完全に
慣れてますね
この部屋

ああ
どうしよう

はあ

はあ

このままでは
犯されてしまう

助けて
助けて……

これは濃厚な
ステージに
なりそう……

ホッ



乳首に
群がっています

ガーネットスプルーは
彼女の要求を
解っていますね



お察しの
とおり
生殖器です

ガーネットスプルーは
乳首を吸い上げてから
乳首に「芽」を差し込みます

モンスターの
お尻から伸びている
アレが「芽」ですが

とても長く
伸びるので

奥深くに
刺激を与え
られます

こ、混乱して
すみません
えっと

こっ この
見慣れない
モンスターは

いや、正確に言うとな
モンスターでは
ないようなのですが

「モンスターヘッド」
と呼ばれている
ものでして

最近問題に
なっている種です

「獣人とも
また違った
もので……」

え あ……
そうですね……
何故弊社の
美歩が

ここで
モンスターと
……

そしてそれを
見せるんだと
言う事ですよ
……

ね……

ど……
どうしよう

こんな美歩ちゃんを
訪問者さまに見せたら……

嫉妬で
激昂……!?

……あ
でも

訪問者さまの
感情が

高まったの

一瞬だけだ……

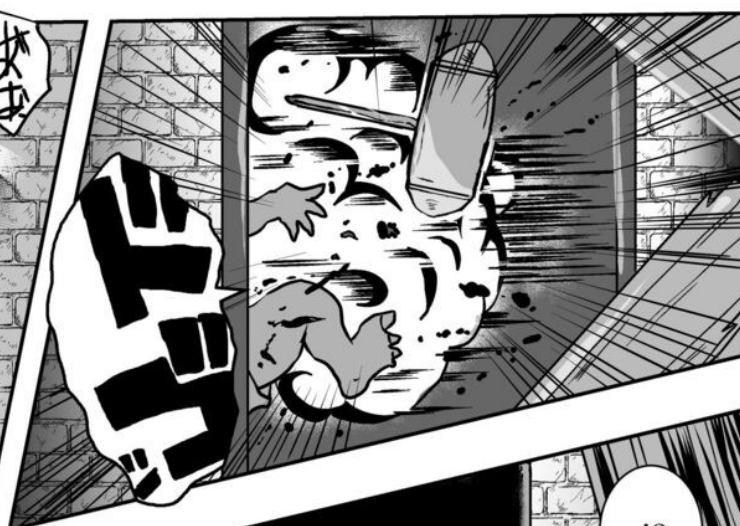
しかしなんで
美歩ちゃんがいる
部屋の景色に

繋がったの
だろう……?

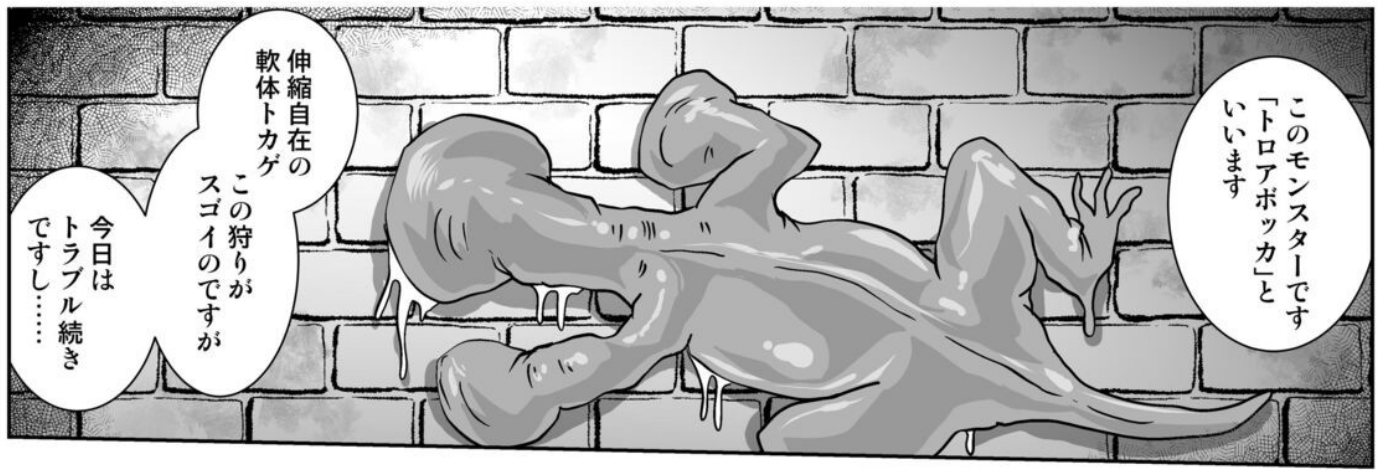
ほ、訪問者さま

どうしましょ
うそろそろ次の

ステージ
に……











孕まされたまま
犯されて
美歩ちゃん

精液まみれで
悦んできますね

胸も快樂で
あんなに
肥大化してます

まあもともと
大きい人ですけど

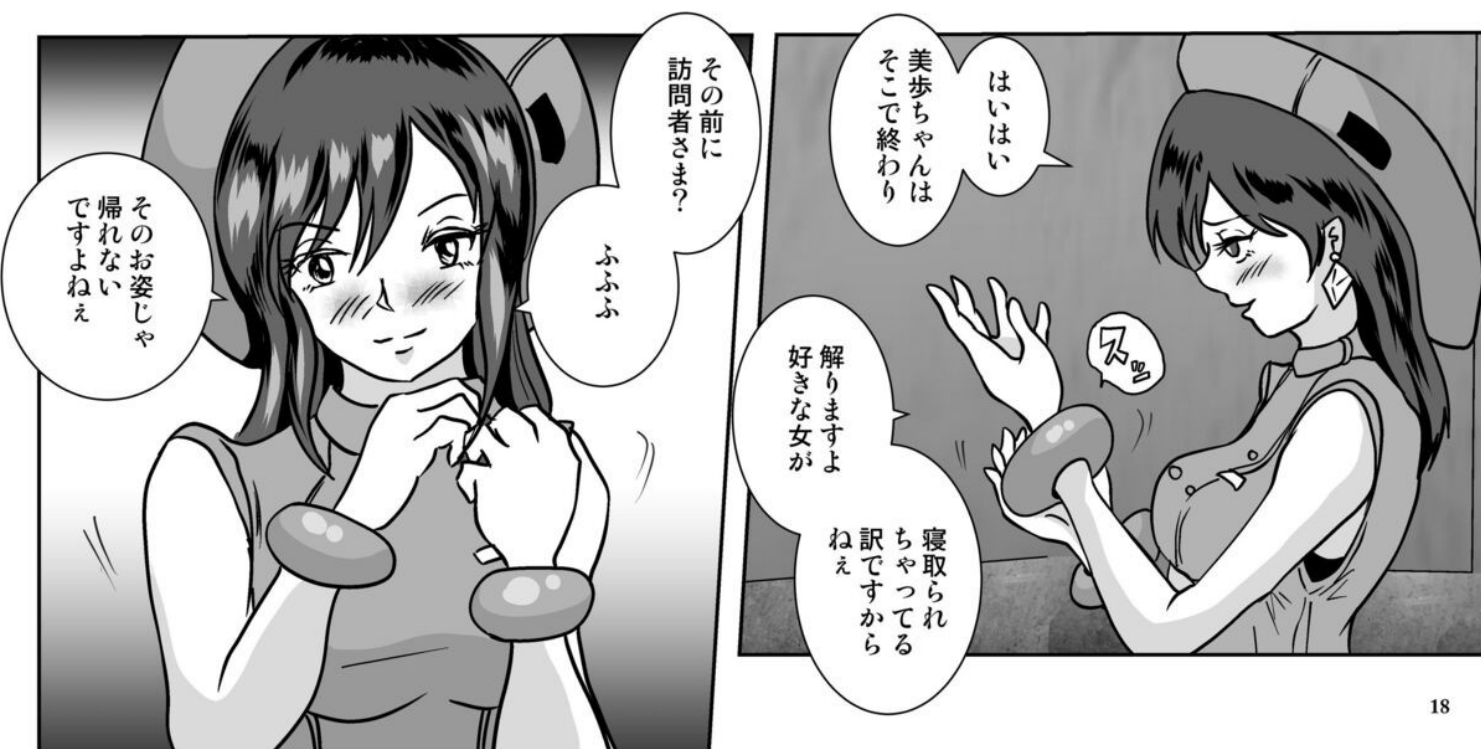
訪問者様すごく
興奮してる
……というか
嫉妬かな



やっぱり

美歩ちゃん
のこと

大好き
なのね



その前に
訪問者さま？

ふふふ

そのお姿じゃ
帰れない
ですよねえ

はいはい

美歩ちゃんは
そこで終わり

解りますよ
好きな女が

寝取られ
ちやつてる
訳ですから
ねえ

美歩ちゃんの
代わりに

私のことを
犯しますか？

解って
ますよ

忘れられて
辛くても

カラダは
反応しちゃうん
ですよ

ふふふ

はいん

ストッキングは
破いて
構いません

フラスト
レーションは

体に良く
ないですよ

その興奮で
はちきれそうな

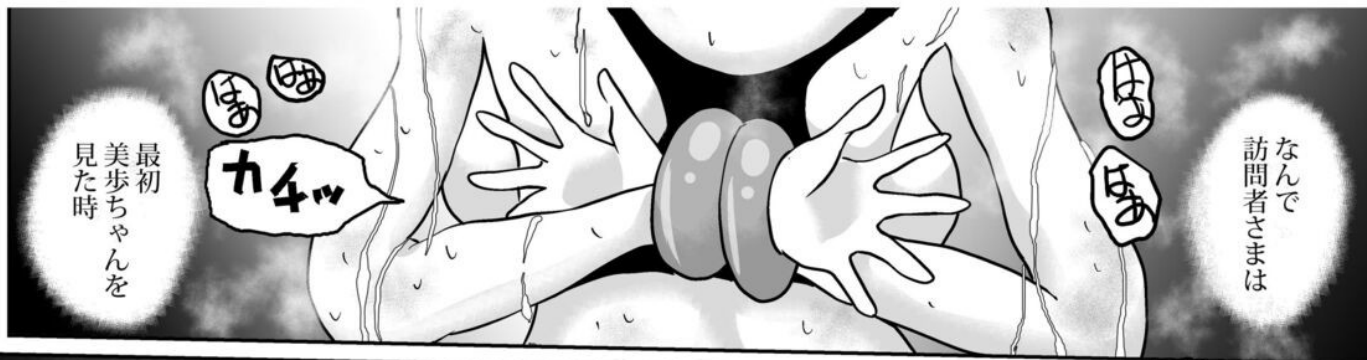
あなたの
性を

私の
カラダで

癒して
あげたい









私が困っていた
から感情を
抑えたの……？

……あ 何か
入ってくる……

こんなに乱暴に
扱われて
いるのに

深く挿入
されて

胸の中に
射精される
たびに

子宮の中に
射精される
たびに



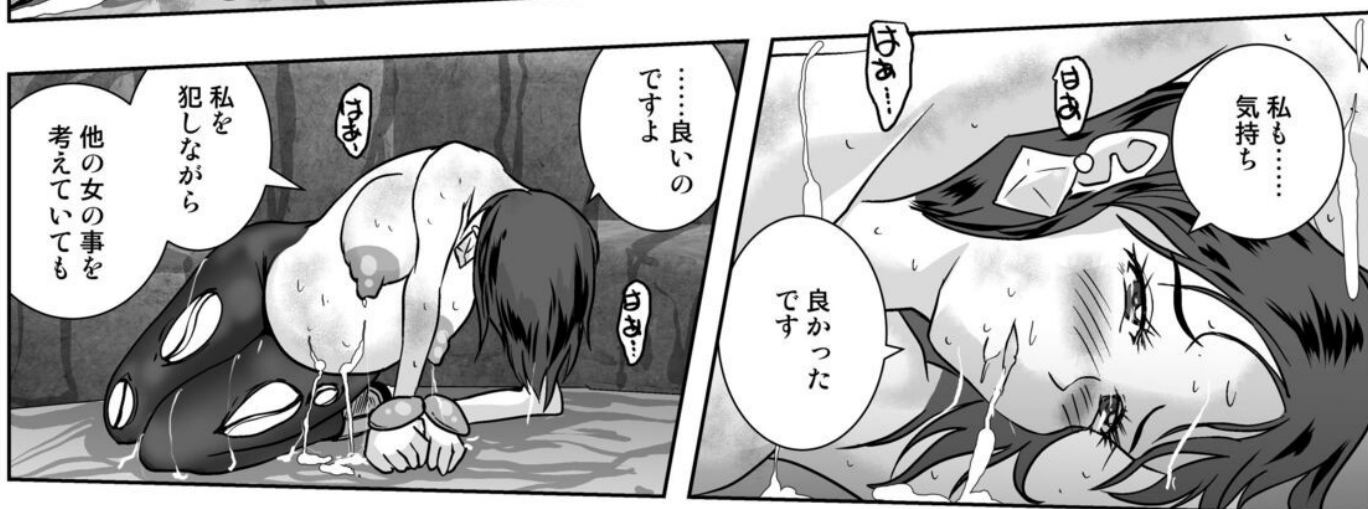
モンスターの
肉体の中にある

訪問者さまの
コトバが……

私の中に
入ってくる

……この人
すごく……
優しいんだ……

こ……これは……
好きになっ……ちや……





END



松浦 美和 Miwa Matsuura

女冒険者。現在は、トレジャーハンターとして、地下迷宮にあるアイテムを探して、ギルドに売って生活している。周りからは、「気が強いタイプ」と思われており、実際、パーティクエストだと剣を持ち、前衛を任せられてしまう。また、浅いダンジョンであれば、モンスターも強くないので、そこそこ剣を使ってしまう美和を見た新米冒険者たちに、さらにクールな女のイメージを植え付けてしまう。

実際の本人は、全然そんな女ではなく、どちらかというとも M 気質の、おだやかで、一人空想するのが好きなタイプの女だ。若い者の前でカッコつけてしまうのは、責任感の強さだ。牢部屋は、そんな彼女を癒してくれるのだろう。

阿川 美歩 Miho Agawa

グリーンバレル社の案内人だが、現在、謹慎中。ナナと、なんらかのお仕事でこの地下牢区に訪れたようだ。ごらんのように、とても豊かなバストをしている。

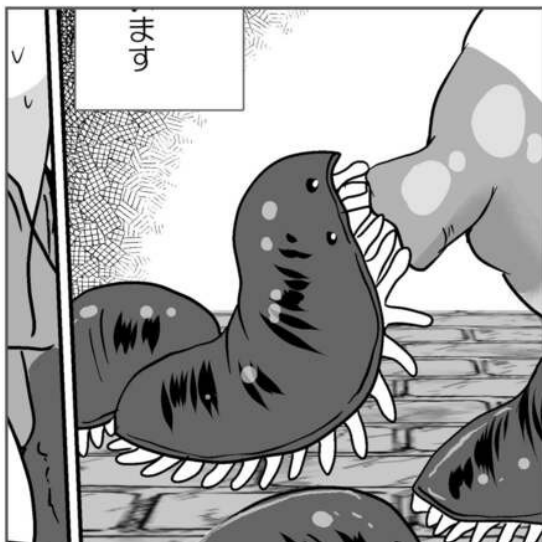
ラーバタスに生きる女は、普段はそれほど大きな胸ではないが、強烈な性的快楽を得ると胸が膨らむ「膨乳症」を持っているものが多い。美歩も、元々その傾向があったものの、最近は平常時でも胸の大きさがかなり目立つようになってきた。胸の大きい女は、獣人はモンスターのターゲットになりやすいので前衛はあえて胸元を大きく露出した装備を着用し、後衛の準備時間を稼いだりする。以前、朋美が、美歩は前衛で大活躍だねーと冗談を言った時に全く笑わなかったそうなので、本人は、それなりに気にしてるらしい。なお、今回、朋美たちに目撃されている事について、本人は気が付いていない。



水瀬 朋美 Tomomi Minase

美歩と二大看板の、グリーンバレル社の案内人。さっぱりした性格と、その見た目が人気で、指名数は、美歩より朋美の方が多い。また、美人なのに謎のギャグをとばしたり、身振り手振りで訪問者を楽しませようとする姿勢も評判が良く、人気が高い。性格はさっぱりしているが、その割に共感力が高いので、モンスターと獲物（犯されている女）のエピソードを紹介しているときに、ちょっと可哀想なものだったりすると、うっかり涙してしまうこともある。泣く美人である。無敵だ。美歩と一緒に魔法アカデミーを出ているが、体を動かすことが好きで、剣士としても充分通用する技術を持っている。軽めのロングソードを好んで使う。誰かと喋りながらも寝落ちしてしまうという特技もある。

MONSTER GUIDE



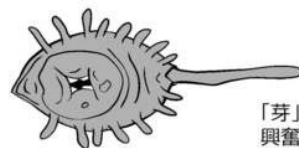
ガーネットスプルー Garnet Sprue

じめじめと湿った場所にいるちいさな虫型のモンスター。体表の美しい赤色はまるで宝珠のように見えるので、冒険者たちが宝珠のドロップだと思って近づいたらガーネットスプルーだったというネタは冒険者の間で鉄板である。

口は吸い付けようになっており、小さな歯がある。噛まれてもそれほど痛くない。芽のような長い生殖管を伸ばして、女の子宮の内部に直接射精する。

興奮すると、ざくろの 色がさらに鮮やかに輝く。美しい虫だ。

口は
ごく小さな
歯が付いている



「芽」は
興奮すると伸びる

トロアボッカ Trois bouche

本来の口と、両手が同じように口になっている中型のトカゲ。口の中には触手のような男根が収まっており、こちらからも射精が可能。また、真ん中の口の部分には、触手以外にも舌が入っている。この触手のような男根は、本来の位置にある男根と繋がっていて、トロアボッカの体の内部を貫いている。なので、興奮すると、この男根が伸びるのにつれて、体も伸ばすことができる。つまり、伸縮自在の男根にトカゲの皮膚をかぶせたようなものだ。

本来の男根が1、口と手に合わせて3、合計4本の男根から射精することができるので、その腹の中には大量の精液が溜まっている。これをすべて、女に注ぐのだ。



モンスターヘッド Monster HEAD

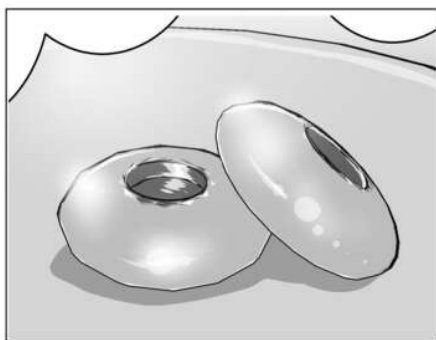
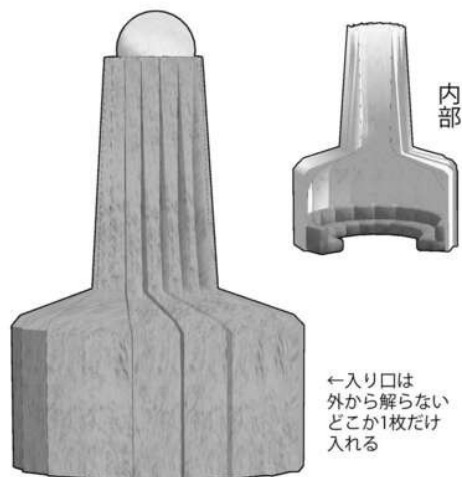
昨今問題になっている種である。そもそも「モンスターの頭が付いた人型のボディを持つ生き物」は、存在しなかったわけではないが、これはいわゆる「作りが雑」なのである。まるで、人間の頭をボンとモンスターに変えときました的なもので、他のモンスターに比べ、明らかに違和感がある。

発見当初は、まだ知られていなかった獣人ではないかと言われていたが、個体もバラバラで、統率もとれていない。それどころか、劇中に登場したオーク種はこのモンスターヘッドを狩ろうとする動きが目撃されている。現在、劣勢の獣人たちは、種を越えて連携しているのに、モンスターヘッドはその中に入っていないらしい。情報が全く足りていないのが現状である。

【月の塔】

大昔からある塔。「月琴石（げつきんせき）」という、月の光を反響させる素材でできている。月の光を取り込むと、内部でループ反響するので、術者の操石力をかなり増幅させることができる。ただ、この塔が実際にどのような用途で使われていたのかは解っていない。

なお、劇中の「月の塔」は、月の塔を模した至急のあつらえものであり、月琴石ではなく、石鏡板という人工物で造られている。だが、その割に良く出来ているようで、本物の月の塔にかなり近い効果を発揮している。効率的に光を取り込めるように、塔頂部に偏光スフィアの仕掛けがしてあるのだが、このあたりは現代技術の功績と言えるだろう。



【吸着腕輪】

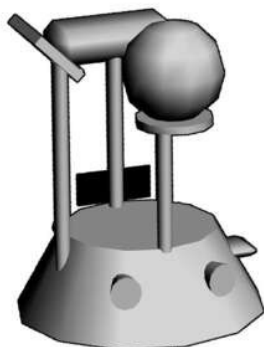
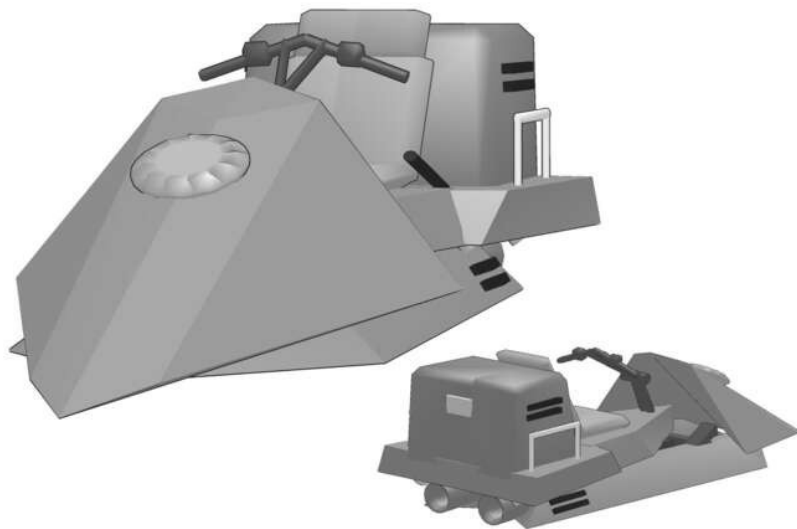
獣人支配時代に使用されたアイテム。作動方法は軽くはじいたりショックを与えると作動する。そのショックの「与え方」がカギになっており、プリセットをした者が決めた一定のリズムによる。

ただ、あまり頭の良くない獣人にでも使えるようにされているため、このあたりにあるモノは、それほど複雑なリズムではないし、同一管轄内にあるものはすべて同じカギ（リズム）のようだ。

【ウェイビー】

ジェムクラフト（宝珠を動力に使った装置）のひとつ。一人乗りで、荷台にちょっとした荷物を搭載することができる。ピザも入る。タンブラーよりも遥かにスピードが出る。観光用ではない。

タンブラーと、道幅の広いウィーラッド環状路が出来るまでは、モンスターや獣人を楽々振り切れるので、森を抜けて街から街へ移動するのにとても役立った。今でも愛好者は多い。



【スルード】

これもジェムクラフトの一つ。ダンジョンなどの狭い通路を、ゆっくりと移動する。マップを覚えさせてオート運転する事も出来る。

もともと、地下迷宮の探索用に作られたが、それなりに操石力を使うので、MPを使い過ぎた状態で強力なモンスターとバトルになった際に、魔法が使えなくなっていたり、もしバトルに勝利したとしても、スルードを浮かせられない等になれば、とんだお荷物となる。結局歩いた方がいいよね、という事でダンジョン深く潜る冒険者はあまり使っていない。それにかなり高価。

【モンスターツアー会社「コバルトライン社」】

青いラインの制服が目印の、有力大手モンスターツアー社。案内の窓口を大々的に広げており、圧倒的な宣伝量で新規顧客を次々とラーバタスに呼び込んでいる。また、各町にコバルトライン社の支社があり、最新情報を得るのも速く、魅力的なツアーを次々打ち出している。

ただ、急速な会社の成長に、新規採用の従業員たちのスキルがついていけないのが実情で、各社案内人同士の間では、コバルトライン社の不祥事の噂は事欠かない。

不祥事が公にならず、ペナルティが課せられないのは、有力大手だからか。このあたりはどの世界も同じだ。

COBALT LINE

LARVATURS MONSTER TOURIST

【アルカム映像について】

物質界のとなりにある精霊界のひとつ「アルカム」を使った映像。もともと、アルカムという名は、ごく小さな「虫」の名前だと言われている。その虫は、各個体が意識下において繋がっており、別個体が見た映像を同時に他の個体が共有できているようで、アルカム1匹の視野体にアクセスする事で、どこか別の景色を石の中に見ることができる。

映像へのアクセスの方法は、適応した石さえ手に入れることができれば容易である。しかし本劇中のように、あそこまで大きくクリアな景色を出現させるには、よほど強力な操石力を持つ者か、今回のように月の力を借りないと難しいだろう。またアクセス中は、向こうに術者がいれば、簡単に逆探知される上にアルカムの目を遮断する方法もあるので、ツアーや観光以外にあまり使い道がない。

なお、多くの冒険者たちは、このアルカム映像や、ジェムクラフトによる透過現象など、いわゆる「覗き見される」事について、あまり意識はしていない。冒険中に覗き見される可能性はゼロではないが、まさか自分が、ぐらいい思っているようだ。

【ペリテリア地下牢区】

ローレルウィン連邦の地下に大きく広がる地下迷宮「フォンタラム」。その、ペリテリアの森の地下あたりにある一区域。地下牢区はフォンタラムの各所にあつて、獣人支配時代、女たちがまとめて収監されていた。

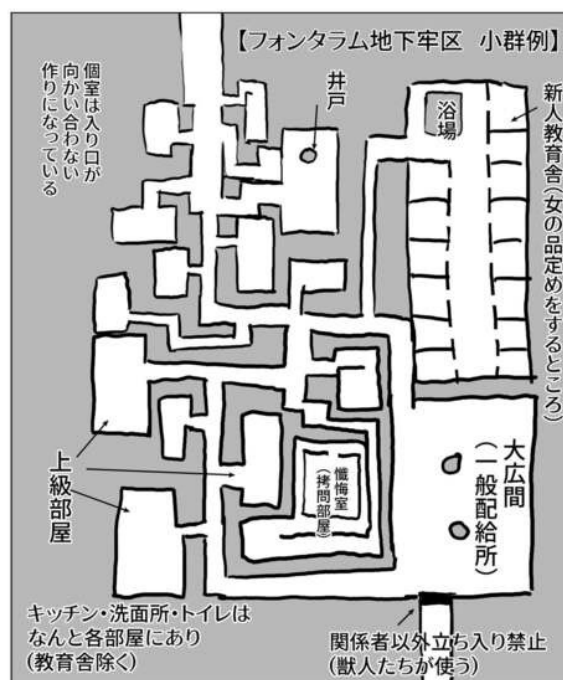
しかし、劇中にもあったように、地下牢とは言ってもまるでワンルーム住居に近く、きちんと片付ければ現在でも十分に生活が可能だ。当時は、各地下牢区域で、貨幣も流通し、さながら小さな村ようになっていたと考えられている。

この小さなワンルームの各部屋に、女が1人いた。獣人たちは好みの女の部屋におしかけ、孕ませていたようだ。その際、強い獣人の「女」になったほうが、良い食べ物や、いわゆる「生活費」もたくさん入る。なので、女たちは強い獣人に気に入られるように、様々な事をした。ここでは割愛するが、女たちに「膨乳」の症状が始まったのもこの時代だと言われている。

この獣人たちによる「孕ませ」を許容できるなら、女たちにとって、この地下牢生活はそれほど悪い条件ではない。獣人たちは女には繁殖の役に立ってもらう必要があるの、食事も十分に与え、手荒なことはしなかった。区域外に出なければ、獣人たちが人間狩りに出ている間は、ほとんど自由である。

ここを逃げ出して、当時劣勢だった人間たちの軍に入り戦争に巻き込まれるより、ここで獣人たちに飼われた方が圧倒的に楽なのだ。

現在のペリテリア地下牢区は、商業都市アシャンティからほど近いこともあり、ツアーの人気スポットになっている。



【あとがき】



高石ふう

い、いかがでしたでしょうか……（ドキドキ）。面白かったですか？ 製作の高石です。今回、ちょびっとキャラの心情に踏み込んでるんです。それは解ったけどエロくなかったとか？ オマエにそういうの求めてないとか？……（ドキドキドキドキ）

本来、エロ同人誌のヒロインは使い捨てというか、むしろ捨てられる描写こそが花みたいところあるじゃないですか（えー！？）。いえ、もともと、らばた作品は、女の子を投げっぱなしにしないように描いてるつもりなんですけど、この MonsterTours シリーズでは、それを特に意識してまして、メインヒロインの、感情の持続というか、訪問者さまに対してのココロの上がり下がりみたいなものを描ければ良いなって思っています。

今回の朋美ちゃんについては、ちょっと魅力のある女性でしょ。しかも相手にとってちょっと良くない情報を見せることで、訪問者様を試してみたりしてますね。こういうことやるんですよ美人は。まったくもう。これ美歩だったら、あんまり踏み込まないで急いで場面を変えたと思うんですけど、どうしてもやって見ないと気が済まないタイプみたいです。それに美人って、あんまり人の気持ちの奥深くまで読もうとしないですよ（偏見）。

あ、そうだ、これを書かねば。その美歩なんですが、たぶん、あんまり広くモテるタイプじゃないと思うんですよ。おたくつぱいところあるし（そうなの？）。でも、訪問者さまが好きそうな、というか、自分が相手からどう見られるかを考えて頑張ってるんじゃないかと。なので、美歩は制服に、ニーハイにタイトスカートを選んでいると思います。

朋美はそういうのあんまり気が回らないし、自分が楽だからとか動きやすいからとかどうかで選んじゃうと思うので、キュロットにパンストなんじゃないかなって思うんです。そういうの意識なくてもモテちゃうから。このあたりも美人ってのはまったく（そうなのか）。朋美はすごくピュアなんです。打算が無い。惚れたらメロメロになるタイプだと思います。美人メロメロ。ひゃっほう。

朋美はそういうのあんまり気が回らないし、自分が楽だからとか動きやすいからとかどうかで選んじゃうと思うので、キュロットにパンストなんじゃないかなって思うんです。そういうの意識なくてもモテちゃうから。このあたりも美人ってのはまったく（そうなのか）。朋美はすごくピュアなんです。打算が無い。惚れたらメロメロになるタイプだと思います。美人メロメロ。ひゃっほう。

そしてですね。高石、ナニゲに、ニーハイと同じかそれ以上ぐらいにパンスト好きなんです。パンストはファンタジー世界にどうなんだろうって思ってたんです（競泳水着描く奴が何言ってるんだ）けど、あれまあ意外に良かった気がします。もうチャンスだろこれって思えばいい描きました。破りました。

って！ あつれ、制作後記書けないじゃん！ 今回難産で、この#03は5月ぐらいには出せる予定だったのにずれ込みまくりで12月ですよ。理由はもう色々あるのですが、製作に関して言えば「何故描くのか？」「何を描くのか」に、ちょう向き合い、コテンパンにされました。いつもみたいにメインヒロインと訪問者さまがイチャイチャしてその中に設定を盛り込む、でも良かったんですけど、やっぱり連続でなきゃ書けない事ってある気がします。これやると、製作が途端に激ムズになる感じなんですけど、自分はいかほどの作り手なのか。単発作品挟みつつ、もうしばらく続きますのでどうぞお付き合い頂けると嬉しいですよ。次回作でまた！！ すぐ作る——！！

2021年12月 高石ふう

【奥付】

- ・誌名：「吸着腕輪と寝取られた爆乳」
- ・初版：2021年12月31日(C99)
- ・サークル名：らばた工房 (EroticFantasyラーバタス)
<http://www.larvatures.info>
- ・著者：高石ふう
support@larvatures.skr.jp
Twitter：@lavatakoubou



C99、ついにやることになりそうです！
長く暗いトンネルの先はまだ見えませんが
ひとまず、大晦日は有明にまいます。

愛するご常連のみなさまにおかれましては、
ご常連じゃないかたももちろん、
感染症、お風邪など充分にお気を付けくださいませ。



過去作はB00THさん
「らばた工房公式通販」
でも手に入ります！



「結論から記述しますと、訪問者様はとても満足してお帰りになされました。タンブラーは使用しておりませんので、月の塔を利用した従来のシアターシステムにてツアーを行いました。シアターシステムではモンスターの痺気も皆無なので、訪問者さまのモンスター化などあり得る筈もなく、至って健全なツアー遂行と言えます。エピソードに関しても、一般的なものに終始し、すべてモンスターツアー協会のガイドラインを遵守したものとなりました。」

はい、報告書終わり。

わたしはちょっと、余韻にひたるのです。思いつき膨らんだ子宮がまだ、うずいてる……。うーん、美歩ちゃんのお客様だからなあ……。こればかりはしかたないなあ……。でも訪問者さまの心変わりがあればそれはそれで仕方ないけどなあ



らばた工房

MONSTER
TOURS!
LARVATUS

ORIGINAL EROTIC FANTASY COMIC